

News Letter

1997, No.1

発行：1997年3月31日

日本心不全学会事務局

Japanese Heart Failure Society

〒606京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学研究科循環病態学

Tel. 075-751-3185 Fax. 075-752-0856

第1回日本心不全学会 学術集会開催のお知らせ

第1回日本心不全学会総会ならびに学術集会を下記のように開催いたします。一般演題の募集要項についてご案内申し上げますので、多数のご参加をお願い申し上げます。

会 期：1997年10月10日(金)、11日(土)、12日(日)

会 場：国立京都国際会館

会 長：篠山 重威 (京都大学)

演題提出締切日：平成9年5月31日(土) 消印有効

第1回学術集会開催にあたって

心不全とは、多くの疾患が最終的に呈する症候群であり、これに関係する学問分野は広範な領域にわたります。心不全は予後が極めて不良で、加齢と共にその頻度は増加することから社会的にも大きな問題となっています。心不全の病態は臓器レベルに止まらず、分子や遺伝子のレベルで次々に明らかにされてきました。また、治療に関しても新しい技術、新しい薬物の開発が続けられています。今は心不全に関連するこれら全ての領域の研究を有機的に結合し、自由に意見を交換し、情報を提供する場が望まれるところでもあります。そこで、今回、日本心不全学会が設立されました。

心不全に関する全ての研究を推進し、基礎および臨床研究、薬物開発試験結果等の発表の場を作り、心不全の理解を深め、治療と予防に関する知識を広く普及することに役立てば幸甚です。また、行政や企業とタイアップして心不全患者の管理により有効な道を開くことも必要であると考えています。そこで、記念すべき第1回の日本心不全学会総会を10月10～12日に京都で開催することにしました。多くの方々の御参加をお願い申し上げます。

平成9年3月11日

第1回日本心不全学会学術集会

会 長 篠山 重威

日本心不全学会組織

○理事長	篠山重威					
○理事	北島 彰	木全心一	篠山重威	白土邦男	杉下靖郎	竹下 彰
藤原久義	松尾裕英	松崎益徳	矢崎義雄	横山光宏		
○評議員	相澤義房	阿部圭志	飯塚昌彦	飯沼宏之	石井當男	石川恭三
石川欽司	和泉 徹	井上 博	井上通敏	伊吹山千晴	今泉 勉	岩坂壽二
岩崎忠昭	遠藤政夫	大江 透	大川真一郎	小川 聡	奥村 謙	尾本良三
梶谷定志	片桐 敬	上松瀬勝男	茅野真男	川口秀明	河村慧四郎	神原啓文
菊池健次郎	木之下正彦	北島 彰	北島 顕	木全心一	楠岡英雄	児玉和久
小林 正	小柳左門	齊藤大治	齋藤宗靖	篠山重威	佐藤友英	沢山俊民
島田和幸	島本和明	白土邦男	杉下靖郎	砂川賢二	住吉徹哉	関口守衛
芹澤 剛	外畑 巖	高野照夫	滝澤明憲	竹越 襄	竹下 彰	田中弘允
谷口興一	田村康二	土肥和紘	土居義典	柗山幸志郎	友池仁暢	外山淳治
豊岡照彦	永井良三	中川雅夫	中野 越	西尾一郎	西山信一郎	野々木宏
延吉正清	土師一夫	林 博史	半田俊之介	菱田 仁	平盛勝彦	日和田邦男
藤田正俊	藤原久義	細田泰之	堀 正二	本田 喬	真島三郎	増田善昭
松尾修三	松尾博司	松尾裕英	松岡博昭	松崎益徳	松森 昭	馬淵 宏
丸茂文昭	丸山幸夫	三浦 傳	道場信孝	光藤和明	宮武邦夫	村山正博
望月正武	本宮武司	盛岡茂文	矢崎義雄	泰江弘文	柳澤輝行	矢野捷介
山口 洋	横田慶之	横山光宏	吉川純一	李 鐘大	(敬称略)	

第 1 回

日本心不全学会・学術集会

会期：1997年10月10日(金)、11日(土)、12日(日)

会場：国立京都国際会館

会長：篠山重威 (京都大学)

- 特別講演 真崎知生 (京都大学)
- 外国人招請者
 - Jay Cohn (University of Minnesota) 米国心不全学会々長
 - Willem Remme (University of Groningen) 欧州心不全研究会々長
 - Arnorld Katz (University of Connecticut)
 - Richard Walsh (University of Cincinnati)
 - Gary Francis (University of Minnesota)
- プレナリーセッション
 - 心筋リモデリングの情報伝達
 - 心不全とサイトカイン・NO
 - 心不全とレニンアンジオテンシン系
 - 心肥大から心不全へ
- 一般演題 (口演・ポスター)
- Young Investigator Award
- ランチョンセッション
 - 心不全の β 遮断薬治療
 - 心不全治療と抗不整脈薬
- サテライトシンポジウム
 - 急性心不全治療と強心薬
 - 慢性心不全治療の新しい展望
- ポストコンgresスシンポジウム
 - 第5回 心不全の病態と治療研究会

主催 日本心不全学会

共催 財団法人 日本心臓財団

後援 財団法人 日本循環器学会

一般演題締切日：平成9年5月31日(土)

連絡先：日本心不全学会・第1回学術集会事務局

〒606 京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学研究科循環病態学

Tel. 075-751-3185 Fax. 075-752-0856

第1回 日本心不全学会・学術集会 一般演題抄録原稿応募要項

1. 演題提出締切日：平成9年5月31日（土）消印有効
演題申込書および葉書A, Bに太枠以外すべて記入し、抄録用紙に抄録をプリントのうえ、コピー2部を添え必ず期日までにお送り下さい。申込書などを追加ご希望の方は、事務局宛ご連絡下さい。
2. 抄 録：抄録原稿は、採用になった時点で抄録集の版下原稿となります。
応募後の抄録および共同演者名の変更はできませんので、応募原稿の作成には十二分に注意してください。
3. 作成方法：抄録は指定用紙の枠内にワープロまたは和文タイプで印字してください（手書き不可、見本参照）。
 - 1) 演題名：14ポ(20級) ゴシック体、行送り18ポ
 - 2) 所属・氏名：12ポ(18級)、ゴシック体、行送り18ポ
 - 3) 本文：12ポ明朝体、1行32字詰め、22行、行送り18ポ(1.5行)字下りせず
【目的】【方法】【結果】【総括】の順に左頭から印字してください。
 - 4) 発表内容を最も良く表すカテゴリ番号1つ、キーワード番号2つを選択し申込書に記入して下さい。

(例)

ラット心筋虚血再灌流モデルにおける肝細胞増殖因子(HGF)とその受容体(c-Met)の発現と意義

京都大学医学研究科循環病態学△○尾野 亘、松森 昭
塩井哲雄、古川 裕、篠山重威

【目的】肝細胞増殖因子(HGF)は組織再生、創傷治癒、血管新生に関わる因子として知られている。本研究ではラット心筋虚血再灌流モデルを用い、HGFとc-Metの発現経過と産生細胞、その投与効果について検討した。【方法】ラット左冠動脈を結紮し1時間虚血後、再灌流を行った

注：△はアケル、演者を筆頭にして○印をつける

4. 採 否：すべての演題の採否および発表形式は学術集会会長にご一任ください。
5. 第1回 Young Investigator Award (YIA)について
日本心不全学会では、独創的な研究の奨励と若手研究者の育成を目的として、第1回学術集会において Young Investigator Award を贈呈いたします。
応募資格は平成9年9月30日現在満40歳未満の方で、本学会の筆頭演者に限ります。対象研究は国内で行われた心不全に関する基礎的、臨床的研究で、平成9年9月末日までに印刷公表されていない研究とします。YIA審査を希望される場合はその旨を演題申込書に明記してください。

6. 演題申込書： インデックス作成の重要な資料となりますので、必ずワープロ又はタイプにて正確に印字して下さい。所属施設・部科は省略せず正式名で記入して下さい。演者と共同演者（9名以内）全員の名前（姓、名の順）を必ず漢字・カタカナ・英語名に打って下さい。この用紙は行間18ポにて作成しております。※は記入しないで下さい。

●演題カテゴリー番号（1つを選択して下さい）

- | | |
|--------------|--------------|
| A1 心不全の病態/心筋 | A2 心不全の病態/血管 |
| B1 心不全の診断/心筋 | B2 心不全の診断/血管 |
| C1 心不全の治療/心筋 | C2 心不全の治療/血管 |
| D その他 | |

●演題キーワード番号（2つを選択して下さい）

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 01) 発生/分化 | 21) 末梢循環（基礎/臨床） |
| 02) 心肥大 | 22) 不整脈（基礎/臨床） |
| 03) 血管新生 | 23) 心筋保護（基礎/臨床） |
| 04) リモデリング | 24) 心筋虚血/再灌流（基礎/臨床） |
| 05) アポトーシス | 25) 心筋梗塞（基礎/臨床） |
| 06) 動脈硬化 | 26) 高血圧（基礎/臨床） |
| 07) 遺伝子発現/多型 | 27) 心筋炎/心筋症（基礎/臨床） |
| 08) 血管作動物質 | 28) 心電図/ベクトル心電図 |
| 09) 神経体液因子 | 29) 心エコー |
| 10) 交感神経 | 30) 核医学 |
| 11) 接着因子 | 31) X線/CT/MRI/DSA |
| 12) エンドセリン | 32) 運動負荷/心臓リハビリテーション |
| 13) アンジオテンシン | 33) 遺伝子治療 |
| 14) ANP/BNP/CNP | 34) 強心薬 |
| 15) サイトカイン | 35) 血管拡張薬 |
| 16) NO | 36) β 受容体遮断薬 |
| 17) 電気生理 | 37) 大規模/多施設臨床試験 |
| 18) イオンチャンネル | 38) 補助循環/心臓移植 |
| 19) 心機能（基礎/臨床） | 39) 予防/疫学 |
| 20) 冠循環（基礎/臨床） | 40) その他 |

7. 注意： 指定抄録用紙は折り曲げないように注意して下さい。
葉書A（受領書）と葉書B（採用通知書）の表面には、筆頭演者の宛名を記入し、返信用の50円切手を貼付して下さい。裏面には演題名、筆頭演者名などを記入して下さい。※は記入しないで下さい。
8. 演題提出先： 送付内容および部数を再度確認のうえ、下記宛に簡易書留にて送付してください。郵送にあたっては下記宛先をコピーしてご利用ください。

〒606 京都市左京区聖護院川原町54
京都大学医学研究科循環病態学
第1回日本心不全学会学術集会
会長 篠山 重威 行